

大学共同利用機関法人自然科学研究機構動物実験規程に係る様式について

平成22年3月2日
機 構 長 決 定

大学共同利用機関法人自然科学研究機構動物実験規程（以下「実験規程」という。）の条項に規定する機構長が別に定める動物実験計画書（新規・継続・変更）、動物実験結果（中止・終了）報告書、実験動物飼養保管施設設置承認申請書、動物実験室設置承認申請書、実験動物飼養保管施設設置承認申請書、実験動物飼養保管施設変更承認申請書、動物実験室変更承認申請書及び施設等（実験動物飼養保管施設・動物実験室）廃止届（以下「様式」という。）は、別表第1に掲げるとおりとする。

別表1

| 番 号 | 様式の種類 | 様 式 | 規程関係条項 |
|-----|---------------------------|-------|--------------------|
| 1 | 動物実験計画書（新規・継続・変更） | 様式第1号 | 第9条第1項 |
| 2 | 動物実験結果（中止・終了）報告書 | 様式第2号 | 第10条第2項 |
| 3 | 実験動物飼養保管施設設置承認申請書 | 様式第3号 | 第11条第1項 |
| 4 | 動物実験室設置承認申請書 | 様式第4号 | 第13条第1項 |
| 5 | （実験動物飼養保管施設・動物実験室）変更承認申請書 | 様式第5号 | 第11条第4項 第13条第4項 |
| 6 | 動物実験施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届 | 様式第6号 | 第16条第1項 |

附 則

この様式は、平成22年1月28日から適用する。

附 則

この様式は、平成25年5月1日から適用する。

附則

この様式は、平成27年10月1日から適用する。

附則

この様式は、平成28年4月1日から適用する。

附則

この様式は、平成29年4月1日から適用する。

※課題番号：

平成 年度 動物実験計画書 (新規・継続・変更)

継続、変更の場合は課題番号 ()

自然科学研究機構長 殿

動物実験責任者氏名： _____

自然科学研究機構動物実験規程第9条第1項の規定に基づき、以下の動物実験計画の実施について承認願います。

1. 動物実験責任者及び動物実験計画書作成者

| 区分 | 氏名 | 所属 | 職名 | 教育・訓練 ^{注1} |
|------------------------------|-----------------------|---------------|----|--|
| 動物実験責任者 | 氏名： 内線： E-mail： | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済 (自然科学研究機構) <input type="checkbox"/> 外部 機関名： 受講日：平成 年 月 日 |
| 動物実験計画書 作成者 ^{注2} | 氏名： 内線： E-mail： | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済 (自然科学研究機構) <input type="checkbox"/> 外部 機関名： 受講日：平成 年 月 日 |

注1： 直近に受講した教育訓練が外部機関の場合、「 外部」にチェックした上、受講機関の名称と日付を記入。

注2： 実際に本計画書作成を担当している者 (助教以上が望ましい) を記入。委員会からの連絡先として用いる。また、実験責任者と動物実験計画書作成者が同一の場合、動物実験計画書作成者欄には氏名のみを記入でよい。

2. 課題の概要

| | |
|---|----------------------|
| 研究課題名 | |
| 実験の目的及び意義 | |
| 動物実験を必要とする理由 | |
| 継続する理由 (「継続」の場合のみ) | |
| 変更する箇所及び理由 ^{注1} (「変更」の場合のみ) | 変更箇所： 変更する理由： |
| 実験期間 | 承認日 ~ 平成 年 月 日 |
| 実験実施者及び飼養者 | 別紙1 実験実施者及び飼養者一覧のとおり |
| 使用動物種 | 別紙2 使用動物種一覧のとおり |

注1： 変更する箇所を箇条書きすること。また、変更部分がわかるように計画書内の当該箇所は赤字にすること。

3. 実験場所

| | | | | |
|------------------------------|---|--|--|---------------------------------------|
| 実験動物飼養保管施設 (該当するすべての項目を■) | 動物実験センター <input type="checkbox"/> 明大寺 <input type="checkbox"/> 山手 | モデル生物研究センター <input type="checkbox"/> 明大寺 <input type="checkbox"/> 山手 | <input type="checkbox"/> 共通施設・部門等 ^{注1} 承認番号: <input type="checkbox"/> 申請中あり | <input type="checkbox"/> 外部機関 機関名: |
| 動物実験室 (該当するすべての項目を■) | 動物実験センター <input type="checkbox"/> 明大寺 <input type="checkbox"/> 山手 | モデル生物研究センター <input type="checkbox"/> 明大寺 <input type="checkbox"/> 山手 | <input type="checkbox"/> 共通施設・部門等 ^{注1} 承認番号: <input type="checkbox"/> 申請中あり | <input type="checkbox"/> 外部機関 機関名: |

注1: 研究部門内の実験場所だけでなく、たとえばアイソトープ実験センターやMRI装置棟など使用する施設等のすべての承認番号を記入。名称の記入は不要。

4. 実験方法・3R等

| | |
|------------------------------------|--|
| 実験種別 (該当するすべての項目を■) | <input type="checkbox"/> 急性実験 <input type="checkbox"/> 慢性実験 <input type="checkbox"/> その他 () |
| 実験形態 (該当するすべての項目を■) | <input type="checkbox"/> 材料採取 <input type="checkbox"/> 生体電気記録 <input type="checkbox"/> 行動観察 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> ウイルスベクター使用 (使用するすべてのウイルス名と封じ込めレベルを記すこと) ① ウイルス名: <input type="checkbox"/> P1A <input type="checkbox"/> P2A ② ウイルス名: <input type="checkbox"/> P1A <input type="checkbox"/> P2A |
| 動物に加える処置 (該当するすべての項目を■) | <input type="checkbox"/> 無麻酔・拘束 <input type="checkbox"/> 全身麻酔 <input type="checkbox"/> 薬物・試料投与 <input type="checkbox"/> 外科的処置 <input type="checkbox"/> 放射性化合物 <input type="checkbox"/> 物理的刺激 <input type="checkbox"/> 安楽死 <input type="checkbox"/> 照射・撮像 (<input type="checkbox"/> MRI <input type="checkbox"/> レーザー <input type="checkbox"/> UV <input type="checkbox"/> PET <input type="checkbox"/> CT) <input type="checkbox"/> その他 () |
| 実験方法 | 書き切れない場合別紙を添付すること。箇条書きや図、フローなどで具体的に動物に加える処置等を記入。「動物の苦痛軽減・排除の方法」や、別紙2記載の「使用数の根拠」等と整合性をもたせること。また、「人道的エンドポイント」も明示すること。 |
| 代替法の検討 (該当する項目を■) | <input type="checkbox"/> 代替法がない <input type="checkbox"/> 代替法の精度が不十分 <input type="checkbox"/> その他 () |
| 動物の苦痛軽減、排除の方法 (該当するすべての項目を■) | <input type="checkbox"/> 全身麻酔 <input type="checkbox"/> 鎮痛・鎮静剤 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> なし (短時間の保定・拘束及び注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要がない) |
| 実験終了後の処置及び安楽死の方法 (該当するすべての項目を■) | <input type="checkbox"/> 治癒・回復 <input type="checkbox"/> 麻酔薬・向精神薬等の使用による安楽死 (具体的薬剤名及びその投与量・経路:) <input type="checkbox"/> 深麻酔下でのPFA又はFAによる灌流に伴う安楽死 (具体的麻酔薬・向精神薬等の薬剤名及びその投与量・経路:) <input type="checkbox"/> 中枢破壊による安楽死 (<input type="checkbox"/> 頸髄切断 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 炭酸ガスによる安楽死 <input type="checkbox"/> その他の方法による安楽死 () |
| 死体処理の方法 (該当する項目を■) | <input type="checkbox"/> 専用容器に収容して冷凍保存後、業者に委託し焼却処分 <input type="checkbox"/> その他 () |
| 動物の苦痛の程度 (該当する項目を■) | <input type="checkbox"/> B軽度 動物に対してほとんど、あるいはまったく不快感を与えないと思われる実験 <input type="checkbox"/> C中等度 動物に対して軽度のストレスまたは痛み (短時間持続するもの) を伴うと思われる実験 <input type="checkbox"/> D重度 回避できない重度のストレスまたは痛み (長時間持続するもの) を伴うと思われる実験 <input type="checkbox"/> Eきわめて重度 無麻酔下の動物に、耐えうる限界に近い、またはそれ以上の痛みを与えると思われる実験 <input type="checkbox"/> F両生類・魚類 両生類・魚類を用いた実験 |

5. 安全衛生管理に留意すべき処置等

| | |
|--------------------------------------|--|
| <p>法規等に従う処置 該当するすべての項目を■</p> | <p><input type="checkbox"/> 組換えDNA実験 (<input type="checkbox"/> P1A <input type="checkbox"/> P2A) <input type="checkbox"/> 特化物 (<input type="checkbox"/> PFA <input type="checkbox"/> FA) <input type="checkbox"/> 有毒・有害物質 () <input type="checkbox"/> 放射性化合物 () <input type="checkbox"/> 麻薬 (<input type="checkbox"/> ケタミン <input type="checkbox"/> コカイン <input type="checkbox"/> フェンタニル系 <input type="checkbox"/> その他:) 麻薬研究者 () の指導下で使用 免許証の番号: <input type="checkbox"/> 覚醒剤 (<input type="checkbox"/> メタン・アンフェタミン <input type="checkbox"/> その他:) 指定証取得者 () の指導下で使用 指定証の番号: <input type="checkbox"/> 向精神薬 (<input type="checkbox"/> バルビタール酸系 <input type="checkbox"/> ミダゾラム <input type="checkbox"/> ジアゼパム <input type="checkbox"/> その他:)</p> |
| <p>適切な設備や装置等の使用 該当するすべての項目を■</p> | <p><input type="checkbox"/> ドラフト <input type="checkbox"/> レーザー用眼鏡 <input type="checkbox"/> その他 ()</p> |

(様式第1号おわり)

研究課題名： _____

1. 自然科学研究機構に所属する者

| 氏名 | 所属注2 | 職名注3 | 教育・訓練注4 |
|----|---------------|------|---|
| | 動物実験責任者 | | |
| | 動物実験計画書作成者 | | |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | 研究所： 研究部門： | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |

2. 所属する機関が自然科学研究機構以外の者注5

| 氏名 | 本人の所属機関 | 所属機関での職名 | 教育・訓練注4 |
|----|---------|----------|---|
| | | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |
| | | | <input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 平成 年 月 日 |

注1： 動物実験に関する教育・訓練を受講していない者は実験実施者及び飼養者として認められないので、記載しないこと。
 注2： 自然科学研究機構内での所属を記入。岡崎共通研究施設に所属する者の機関については、緊密な関係及び協力を行う研究所名とすること。
 注3： 自然科学研究機構内での職名を記入。特別共同利用研究員も含まれる。
 注4： 直近に受講した教育訓練が外部機関の場合、「 外部」にチェックした上、受講機関の名称と日付を記入。
 注5： 自然科学研究機構来訪研究員規程等に定義される来訪研究員等について記入。具体的には来訪研究員のほか、共同利用研究員、トレーニングコース、体験入学等が含まれる。

別紙2 使用動物種一覧（動物種ごとに一覧を作成。系統が書き切れない場合は適宜枠を増やしてすべて示すこと。）

研究課題名： _____

1. 使用動物種名

| | |
|--|--|
| 使用動物種名 <small>(実験に使用する動物種名を記入すること。)</small> | |
| 動物種選択の理由 | |

2. 系統名及び使用数・根拠

| 系統 | 使用数 | | | 微生物学的特徴 ^{注1} | 遺伝学的特徴 ^{注2} | | 入手先（導入機関名） ^{注3} |
|-------|-----|---|------|-----------------------|----------------------|------|--------------------------|
| | ♂ | ♀ | 雌雄合計 | 区分1 | 区分2 | 承認番号 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 使用数合計 | | | | | | | |

| | |
|--------|--|
| 使用数の根拠 | (実験に使用する数の科学的根拠を本実験のみでなく交配など実験以外で使用する数も含めて記入すること。) |
|--------|--|

| | | |
|----------------------|---------------------------------------|---|
| 微生物学的及び 遺伝学的特徴区分表 | 区分1（微生物学的特徴） 1. SPF 2. コンベンショナル | 区分2（遺伝学的特徴） 1. 野生型 2. 遺伝子組換え動物 3. ミュータント |
|----------------------|---------------------------------------|---|

注1： 各系統の導入時の微生物学的特徴について微生物学的及び遺伝学的特徴区分表区分1から該当する数字を記入。
 注2： 各系統の導入時の遺伝学的特徴について微生物学的及び遺伝学的特徴区分表区分2から該当する数字を記入。「遺伝子組換え生物」の場合は、組換えDNA実験安全委員会交付の承認番号を承認番号欄に記入（申請中の場合は「申請中」と記入すること）。
 注3： 導入機関を具体的に記入（自家繁殖の場合は「動物実験センター」又は「モデル生物研究センター」と記入。

自然科学研究機構長 殿

動物実験責任者

所属（研究所名、研究部門名）

職名

氏名

（内線： e-mail： ）

動物実験結果報告書

自然科学研究機構動物実験規程第 10 条第 2 項の規定に基づき、以下のとおり報告いたします。

| | |
|---|--|
| 1. 承認番号 | |
| 2. 研究課題名 | |
| 3. 実験の結果 | <input type="checkbox"/> 計画どおり実施 <input type="checkbox"/> 一部変更して実施 ^{注 1} <input type="checkbox"/> 実験中止（平成 年 月 日中止） <input type="checkbox"/> 実験終了（平成 年 3 月 3 1 日終了） |
| 4. 結果の概要 | |
| 5. 当該実験における実験動物種とその使用数（殺処分数） ^{注 2} | |
| 6. 成果 ^{注 3} | （必ず記入すること） |
| 7. 特記事項 | |

注 1：変更の動物実験計画書（別紙様式第 1 号）又は動物実験計画に係る届出書が提出されていること。

注 2：使用数は動物種ごとに、交配や利用しないで安楽死させる数も含め、当該実験計画に関わる全てのステップを含んだ殺処分数を記入すること。

注 3：今後の予定を含めて、得られた業績等（例：雑誌論文、図書、学会発表など）について、著者名、論文標題、雑誌名、巻・号、発行年、頁、出版社、学会名（開催年月）・演題名などを記載。必要に応じて別紙に記載のこと。研究継続中のために成果が具体的には得られていない場合にも、本欄は「成果なし」とのみ記載することや未記載とはしないこと。

自然科学研究機構長 殿

管理者 (研究所長又は共通施設長)

機関名

職名

氏名

実験動物飼養保管施設設置承認申請書

自然科学研究機構動物実験規程第11条第1項の規定に基づき、以下の飼養保管施設の設置について申請します。

| | |
|-----------------------------------|--|
| <p>1. 実験動物飼養保管施設の名称</p> | <p>建物名称： 階： 部屋番号^{注1}：</p> |
| <p>2. 飼養保管施設の管理体制</p> | <p>●動物実験施設等使用責任者 氏名： 所属（研究所名、研究部門名）： 職名： 内線番号： E-Mail： ●実験動物管理者 氏名： 所属（研究所名、研究部門名）： 職名： 内線番号： E-Mail： 関連資格： 経験年数： ●飼養者（別紙 飼養者一覧のとおり）</p> |
| <p>3. 飼養保管施設の概要</p> | <p>1) 建物の構造（例：鉄筋コンクリート造） 2) 空調設備（例：温湿度制御、換気回数等） 3) 飼養保管する実験動物種 4) 飼養保管設備（飼育ケージなど） ・規格： ・最大収容数： 5) 逸走防止策（ネズミ返し、捕獲網、ケージの施錠、前室の有無、窓・排水溝の封鎖など） 6) 衛生設備（洗浄・消毒・滅菌等の設備） ・名称： ・規格： 7) 臭気、騒音、廃棄物等による周辺への悪影響防止策</p> |
| <p>4. 特記事項 (該当するすべての項目を■)</p> | <p>1) 組換えDNA実験室 <input type="checkbox"/>該当 <input type="checkbox"/>該当しない <input type="checkbox"/>P1A実験室 承認番号： <input type="checkbox"/>P2A実験室 承認番号： 2) レーザー実験室 <input type="checkbox"/>該当 <input type="checkbox"/>該当しない 3) 特定動物、特定外来生物に係わる許可等 <input type="checkbox"/>該当 <input type="checkbox"/>該当しない 4) その他特記事項 ()</p> |

注1：部屋番号は、おのおの部門等が独自に名づけている名称ではなく、国立大学法人等施設実態調査提出図面に基づく名称（岡崎地区にあつては、たとえばZ0231号室など施設課作成の「岡崎地区図面」に記載された赤字の名称）とすること。

● 以下の書類を添付すること（をチェックすること）

- 施設の位置を示す地図
- 施設の平面図
- 飼養保管マニュアル
- 災害対策マニュアル

自然科学研究機構長 殿

管理者（研究所長又は共通施設長）

機関名

職 名

氏 名

動物実験室設置承認申請書

自然科学研究機構動物実験規程第 13 条第 1 項の規定に基づき、以下の実験室設置の承認について申請します。

| | |
|---------------------------|--|
| 1. 動物実験室の 名称 | 建物名称： 階： 部屋番号 ^{注1} ： |
| 2. 実験室の管理体制 | 動物実験施設等使用責任者： 氏名 所属（研究所名、研究部門名） 職名 内線番号 E-Mail |
| 3. 実験室の概要 | 1) 面積： m^2 2) 実験に使用する動物種： 3) 設備（特殊装置の有無等） 4) 逸走防止策（ネズミ返し、捕獲網、前室の有無、窓・排水溝の封鎖など） 5) 臭気、騒音、廃棄物等による周辺への悪影響防止策 |
| 4. 特記事項 (該当するすべての項目を■) | 1) 組換えDNA実験室 <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> P1A 実験室 承認番号： <input type="checkbox"/> P2A 実験室 承認番号： 2) レーザー実験室 <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 該当しない 3) 特定動物、特定外来生物に係わる許可等 <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 該当しない 4) その他特記事項 () |

注1：部屋番号は、おのおのの部門等が独自に名づけている名称ではなく、国立大学法人等施設実態調査提出図面にに基づく名称（岡崎地区にあつては、たとえば Z0231 号室など施設課作成の「岡崎地区図面」に記載された赤字の名称）とすること。

● 以下の書類を添付すること（をチェックすること）

- | | |
|--|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 動物実験室の位置を示す図面 | <input type="checkbox"/> 施設の平面図 |
| <input type="checkbox"/> 動物実験室利用マニュアル | <input type="checkbox"/> 災害対策マニュアル |

自然科学研究機構長 殿

管理者（研究所長又は共通施設長）

機関名

職 名

氏 名

（実験動物飼養保管施設・動物実験室）変更承認申請書 注1

自然科学研究機構動物実験規程第11条第4項及び第13条第4項の規定に基づき、以下の変更について申請します。

| | |
|-----------------------------|---|
| 1. 承認番号 | |
| 2. 施設等の名称 <small>注2</small> | |
| 3. 動物実験施設等 使用責任者 | 氏名： 所属（研究所及び研究部門）： 職名： 内線番号： E-Mail： |
| 4. 変更の内容 | |
| 5. 特記事項 | |

注1：必ず該当する方に○を付すこと

注2：承認通知書に記載された名称にすること。

以下の書類を添付すること（□をチェックすること）。

- 変更前の設置承認申請書（写。承認通知書や申請時の添付書類等は不要）
- 飼養保管マニュアル（実験動物飼養保管施設のみ。記載内容に変更があった場合）
- 動物実験室利用マニュアル（動物実験室のみ。記載内容に変更があった場合）
- 災害対策マニュアル（記載内容に変更があった場合のみ）
- 室内のレイアウト図（レイアウト変更があった場合のみ）

平成 年 月 日

自然科学研究機構長 殿

管理者（研究所長又は共通施設長）

機関名

職 名

氏 名

施設等廃止届

自然科学研究機構動物実験規程第16条第1項の規定に基づき、以下のとおり届出いたします。

| | |
|-----------------------------|--|
| 1. 承認番号 | |
| 2. 施設等の名称 <small>注1</small> | |
| 3. 動物実験施設等 使用責任者 | 氏名： 所属（研究所・研究部門）： 職名： 内線番号： E-Mail： |
| 4. 廃止年月日 | 平成 年 月 日 |
| 5. 廃止後の利用予定 | |
| 6. 廃止時に残存した 飼養保管動物の措置 | 残存飼養保管動物： <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (有の場合の措置：) |
| 7. 特記事項 | |

注1：承認通知書に記載された名称にすること。